

第五次地震被害想定調査について

1 調査の概要

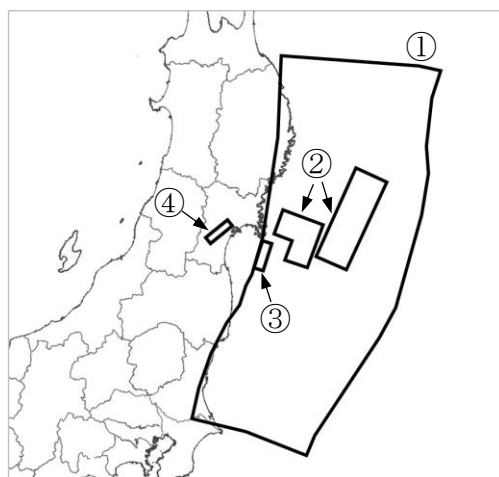
- 県内に大規模な被害をもたらす地震を想定し、地震動、液状化、津波浸水等の分布範囲と人的被害、物的被害等を予測し、今後の防災対策に活用していくために行うもの。
- 宮城県防災会議の下部組織として「地震対策等専門部会」を設置し、令和3年度から5年度までの3か年で実施している。

2 今年度の部会開催状況

- 第3回地震対策等専門部会
 - ・ 日 程：令和4年8月25日（木）
 - ・ 協議内容：地震動、液状化の予測計算結果
津波の予測計算結果

対象地震

①東北地方太平洋沖地震	M9.0
②宮城県沖地震（連動型）	M8.0
③スラブ内地震	M7.5
④長町ー利府線断層帯地震	M7.5

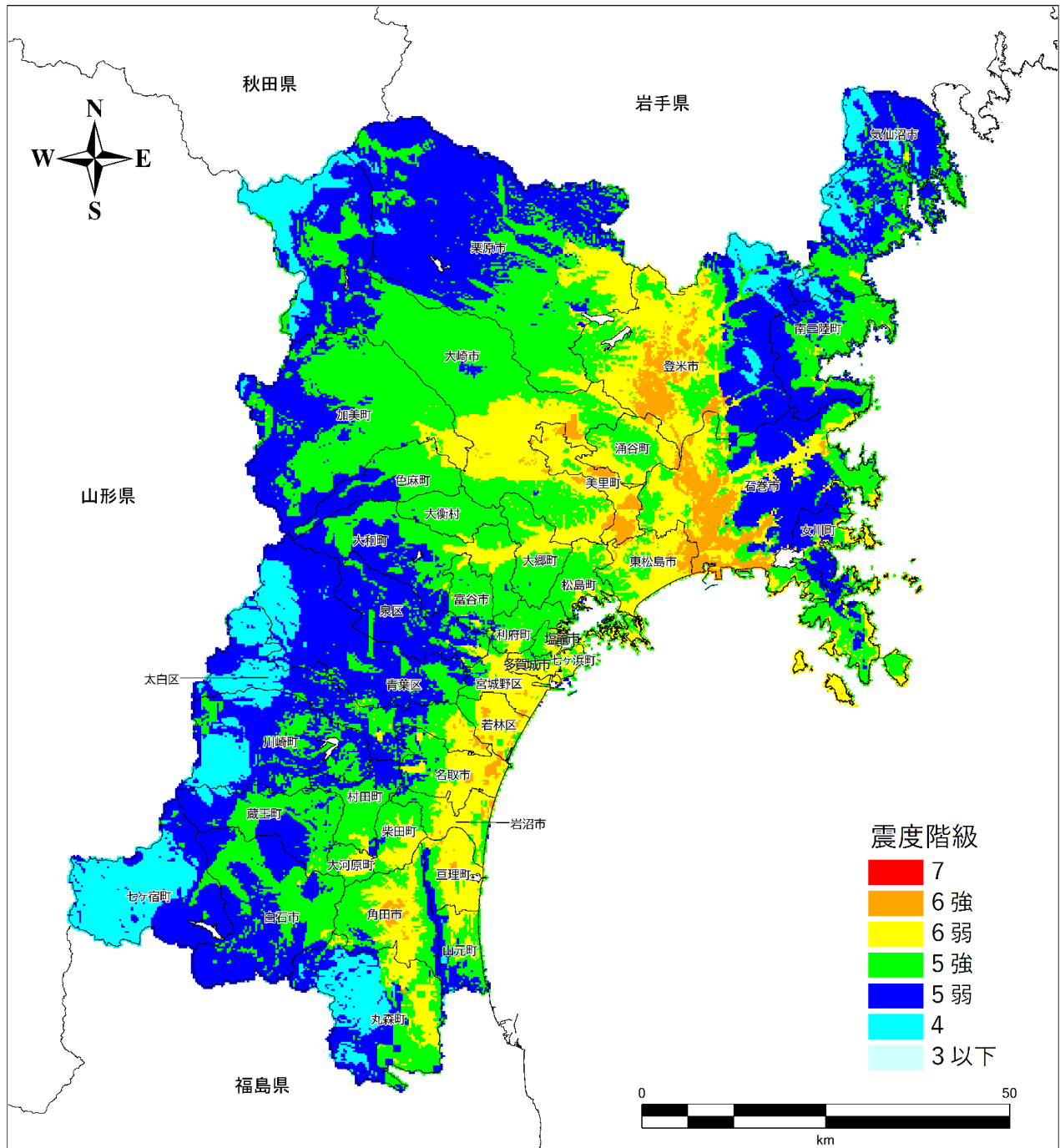


各地震の断層位置

3 今後の予定

令和4年度	第4回部会 1 2月	中間報告書(地震動、液状化、津波の予測計算結果) 人的被害、建物被害
	第5回部会 2月	ライフライン、インフラ被害、経済的被害額 被災直後～数か月後にかけての被害の様相
令和5年度	第6回部会	防災対策、減災目標の設定 最終報告書
	(県防災会議幹事会)	調査結果の報告、地域防災計画案の検討
	(県防災会議)	調査結果の報告、地域防災計画の審議等

(参考)



東北地方太平洋沖地震の予測計算結果（地震動）